Information

学校説明会

7.5[土] 10:00～11:30　**9.6**[土] 10:00～11:30　**11.1**[土] 10:00～11:30

入試直前説明会

1.10[土] 14:00～15:30　※入試問題解説あり

オープンスクール

7.27[日] 10:00～12:30

入試対策会

11.30[日] 9:00～12:00

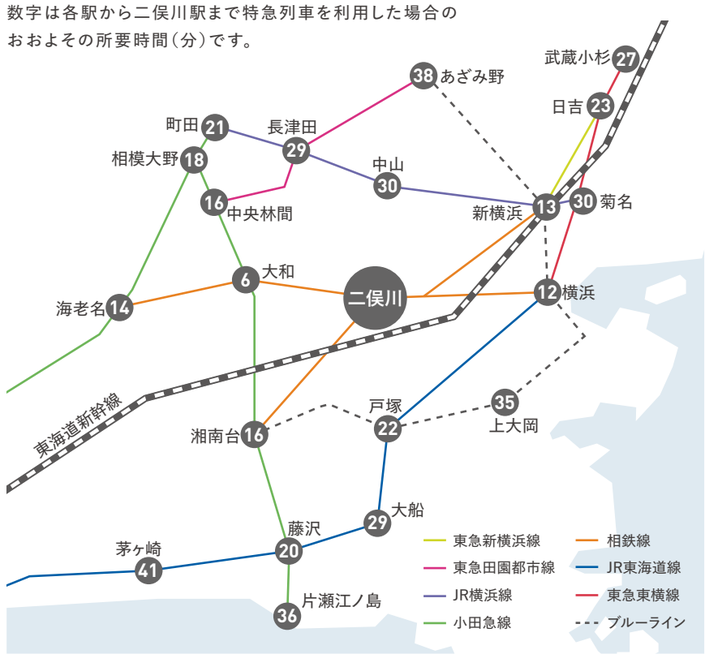
文化祭

9.28[日] 10:00～15:30

■ 要予約となっていますので、ホームページよりお問い合わせください。
◎ 各回終了後に校内見学・個別相談会を行います。
◎ 日時は変更する可能性がありますので、詳細はHPでご確認ください。

Access Map

数字は各駅から二俣川駅まで特急列車を利用した場合のおおよその所要時間（分）です。



二俣川駅[北口]から徒歩12分

横浜富士見丘学園中学校・高等学校

〒241-8502 神奈川県横浜市旭区中沢1-24-1
Tel.045-367-4380[代表]

Instagram

YOKOHAMA FUJIMIGAOKA GAKUEN

JUNIOR HIGH SCHOOL

横浜富士見丘学園中学校・高等学校　2026

国際教養人の育成

多様な価値観に対して柔軟に対応し、
どのような業界においても活躍し、
誰からも頼りにされ高い誠実性をもった
人材を育てます。

Academic

詳細はp03へ

教科教育は勿論のこと、
教科の枠を超えた課題を通して、
多様な教養と
課題解決力を培います。

Global

詳細はp07へ

日常生活の中に英語という
コミュニケーションツールを使う機会を
多分に用意し、英語に親しみ、
異文化が理解し合う意義を
体得します。

Academic

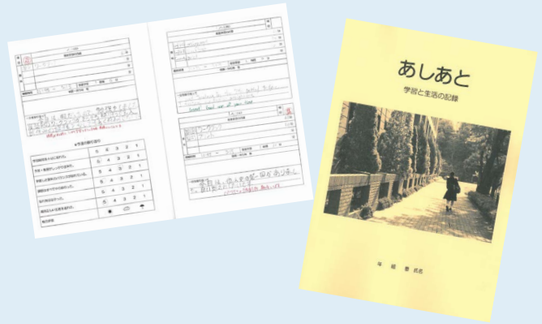
［アカデミック］

誰一人取り残すことのない学びの場を提供し、学園生活満足度の向上を図ることを目指しています。確かな学力を身につけるための充実したサポート体制を整えており、生徒の個性を尊重し、一人一人が持つ可能性を最大限に引き出す教育を行っています。

生徒との対話を大切に
あしあと

中1・中2

学習記録ノート「あしあと」の取り組みを通して、先生と生徒とが毎日コメントのやりとりをします。生活習慣と学習習慣の正しいリズムを身につけられるように温かく声掛けしていきます。担任との信頼関係が生まれ、学校生活への安心感や学習意欲の向上にも繋がっています。ネイティブ副担任が対応する日は、英語で記載します。



答えのない問いに挑む
総合学習

身近なテーマから始め、段階を踏み、様々なテーマに対して仲間と協力しながら考えを深め、課題解決力や自己発信力を育てていきます。未来社会で活躍するための力の育成に努めます。

■ジェネリックスキル～「生きる力」の育成

主体性・協働性を養い、新しい時代に求められる力を育み自己実現につなげる

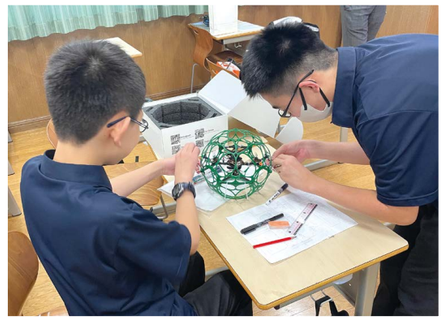
目標とするジェネリックスキル

- 人間関係能力
- 課題対応能力
- キャリア形成能力

■総合学習 年間カリキュラム

	中学1年	中学2年	中学3年	高校1年	高校2年	高校3年
調べ学習・探究 調べ・まとめ・発表する技能の育成及び課題を見つけ対策を自ら探し出す力を育成	・学園研究 ・JRC活動 福祉教育／海岸清掃 ・他人史	・科学博物館見学 ・鎌倉探訪 ・地域研究	☆国際理解と兼ねる	・企業連携型探究学習 ・JRC活動 ・学部学科研究 ・小論文基礎	・学部学科研究 ・進路探究（口頭試問含む）	・おとな学 （選挙啓発イベント／金融講座／礼法）
進路 大学受験を見据えたプログラム	・進路指導部特別授業	・進路指導部特別授業 ・大学出張授業	・進路指導部講演会 ・大学出張授業 ・受験報告会	・進路ガイダンス ・進路講演会 ・大学出張授業 ・受験報告会	・進路ガイダンス ・進路講演会 ・進路DAY ・小論文応用 ・受験報告会	・進路指導部特別授業 ・入試方式説明会 ・大学出張授業
国際理解			・世界を知る ・Global Eye ・オンライン英会話 ・AUS海外研修 事前学習	・Global Eye ・オンライン英会話		

Academic［アカデミック］



豊かな感性を育む
FLAP

中1 ～中3

FLAP（Fujimigaoka Liberal Arts Programの略称）。教科の枠にとらわれることなく、生徒たちは多彩な体験学習をします。感性を育み、心の涵養を図り、教養を深め、将来、国際教養人として社会的使命を果たせるような資質を高めるための、本校独自のプログラムです。

［プログラム］
- ヴァイオリン
- 油絵
- 礼法
- 国際教養講座
- 食育
- ドローン講座
- 金融講座

［実施例］

ヴァイオリン

毎年12月、大講堂の舞台で3年生はヴァイオリン演奏を発表します。1年生の秋に初めて楽器に触れ、年間10回程の短い期間の中で、楽器の取り扱い、構え方、音の出し方を学び、少しずつ曲の練習に入ります。最初は楽器の重み、弓の扱いの難しさに苦労している様子もありますが、発表では舞台マナーも経験し、3年間学んだ事を立派に披露します。

油 絵

FLAPの油絵授業では、1年生で描画の基本や透視図法をはじめ、物の形や空間の捉え方、表現方法など、デッサンを通して学びます。基礎を習得した後は、2年生から3年生にかけて、実際に油絵具を使用しながら作品制作に取り組みます。実技に加えて西洋美術に関する座学も行い、作品への理解を深め表現の幅をさらに広げていきます。

国際教養講座

「世界で活躍するために必要なこと」を主軸に、教科を越えて知って欲しいことや、見識を身につけることができる題材を吟味して行います。各分野の専門家を学外からお招きして講演をしていただきます。過去には、留学や金融に関すること、宗教や無国籍問題、世界情勢（ウクライナ・パレスチナ）など、幅広い講座を実施しました。

中学3年生 K.N.さん

STUDENT'S VOICE

FLAPでは、ヴァイオリンや油絵などを学びます。最初は重くて大変だったヴァイオリンも、先生から丁寧に教わり、上手に弾けるようになりました。油絵は1、2年生ではデッサンの練習をしました。影や光の描き方が難しかったです。油絵具は想像より使いやすく、描くのが楽しみです。他の授業と違い様々な経験ができて、みんなとより仲良くなれるところが楽しいです。

自学自習をサポート
TERAKOYA

希望制の放課後学習相談です。自学自習の習慣を培うために、生徒たちは自ら目標と課題を設定し、集中して取り組みます。適宜、チューターによる質疑応答、小テスト、指名講習を行います。

独自の放課後校内予備校
Success塾

大学受験の鍵となる国語（小論文、共通テスト対策）・英語・数学の多様な講座を設置し、生徒の学力向上を後押しします。塾に通わなくても、志望校に合格するための学力が身につきます。講師は本校教員、有名予備校講師、英検準1級審査員の経験者が担当します。英検対策講座は級別で実施しており、中学生でも受講可能です。（希望制）

授業の予習・復習に役立つ動画配信
スタディサプリ

全学年に導入しています。授業の内容に合わせて視聴課題を行うことで、学習内容の定着を図ります。定着度テストを適宜実施し、その結果に応じて、弱点克服のための個人に合わせた課題に取り組みます。空き時間や自宅でも受講が可能なので、自分のペースに合わせた勉強ができます。

レベルの高い目標達成に向けて
AI教材「atama+」

学校のカリキュラムにとらわれずに学習したい生徒や、より高いレベルを目指すための学習方法を知りたい生徒に向けた個別学習システムです。AIによる正確な判断で、苦手な単元を特定し、効率的に学習できます。隔週で面談を実施し、生徒とチューターが一緒に学習計画を立て、学習の進捗管理を行います。（希望制）

NEW

異文化への理解を深める
K-School

K-POPダンスへの取り組みを通して、生徒の体力向上を図り、チームワークを学びます。

Success塾やIELTS講座と同様、放課後の時間に、以下の講座を外部会社に委託し、全校生徒の希望者を対象に実施します。
（実施コマ数は変更の可能性あり）

1 K-POP ダンスレッスン：週2コマ（予定）

2 韓国語レッスン：週1コマ（予定）

※両方でも受講可
※受講者が一定数に達しない場合は、原則として開講しません

［講師］

(1) K-POPダンス担当：EXPG インストラクター
- EXILEや三代目J Soul Brothersが所属する芸能事務所「LDH」が運営するダンス&ボーカルスクール「EXPG」の講師
- K-POPのトレンドを押さえたレッスン内容で基礎から応用まで幅広く対応

(2) 韓国語担当
- ダンスレッスンに紐づいたエンターテイメント性のあるレッスンを提供

Global［グローバル］

グローバルな視野を持ち、国際社会で活躍できる人材を育成します。海外研修を始めとして英語力向上のための様々な施策を実施しています。2024年度からは、新たに海外大学指定校推薦制度を導入し、進路の選択肢を広げています。

自由参加型の英語交流スペース
グローバルセンター

週に2回、放課後の英会話教室を開放して行われます。日常会話や季節ごとのレクリエーション企画、英検対策などを行っています。誰でも自由に出入りでき、英語を使う良い機会となっています。

日常生活で英語を使う
ネイティブ副担任

朝や帰りのホームルーム、昼休みや放課後など、学校生活の多くの時間をネイティブの先生と一緒に過ごします。授業の連絡や提出物の回収だけではなく、簡単なゲームをするなど、英語でのコミュニケーションを日常生活に溶け込ませ、英語を「聞く」「話す」環境を作ることで、自然に使える“活きた英語力”が身につき、英語を話すことへの抵抗感を減らします。

英会話を楽しむ調理実習
English Cooking

英会話をより身近に、また、実生活で使えるように家庭科の調理実習をイメージョン（英語で行う授業）で行います。英語のレシピを使用し調理するため、楽しみながら英語を身につけることができます。

マンツーマンで英語のレッスン
オンライン英会話

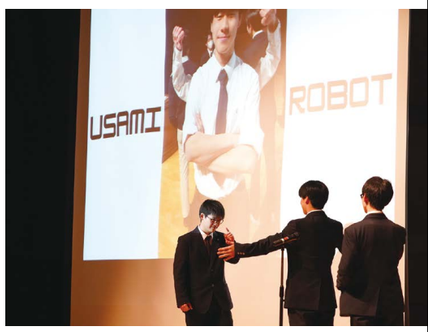
中3・高1

英会話の授業とは別に、中3・高1の2年間、年15回実施しています。英語をたくさん聞いて話すことができるので、リスニングやスピーキングの力を伸ばすのに最適です。（他学年希望制）

英語学習、1年間の集大成
スピーチ・レシテーションコンテスト

中1～高2

予選を勝ち抜いたクラスの代表者が、テーマに沿ってレシテーション（暗唱）や短い演劇、コメディー／寸劇を英語を使って発表します。英語力はもちろん、表現力やスピーチに込めた情熱を審査し、優勝した生徒には特別メダルをプレゼントします！



英語でのアウトプット力向上
Global Eye

中3・高1

英語を母国語としない多様な出身国の留学生と3日間、英語でグループワークをするプログラムです。他国の文化を学び（Global）、日本文化を相互理解し（Local）、客観的な視点で日本の魅力を世界に発信（Glocal）します。

Global
［グローバル］

INTERVIEW

オーストラリア海外研修で学んだことは何ですか？

高校1年生 S.M.さん

ファームステイが始まるまでは、ホストファミリーと英語で会話ができるか、ちゃんと言いたいことが言えるか、などとても心配でした。しかし、短い文章や単語だけでもホストファミリーは一生懸命理解しようとしてくれて、実際自分の英語が伝わったと実感したときはとてもうれしかったです。ファームステイでの体験を通し、「英語が伝わるか不安でも、自分がわかる文法や単語だけでもとりあえず話してみれば、相手は必ず理解してくれる」と自分に自信がつきました。

AUSTRALIA

オーストラリア海外研修

中3

1月に実施する中3全員参加の8日間のオーストラリア海外研修は、異文化理解・異文化交流をテーマとした研修です。ファームステイ、シドニーでの班別自主行動など、海外での生活を通し、語学の研修と自立の養成を目的としています。オーストラリアの歴史や文化を学ぶことで、グローバルな視野を広げ、他国を尊重する態度を育成する大切な機会と考えています。

INTERVIEW

オーストラリア短期留学で学んだことは何ですか？

高校3年生 H.H.さん

オーストラリアへの留学を通じて、英語力や異文化理解が深まりました。最初は不安でしたが、語学学校や現地校での学びを通じて自信が持てるようになりました。現地の友達と一緒に遊び、授業では積極的に意見を交換する場面が多くありました。特に、日常生活での英語のやり取りがスムーズになり、文化や習慣の違いを楽しみながら学べたことが大きな収穫です。この経験を通して成長し、新しい挑戦に向かう自信がつきました。

AUSTRALIA

オーストラリア短期留学

英語力の習得、自立、自己発見がテーマです。70日間、本校に在籍しながらアデレードの公立校に通います。現地の教育省や学校との緊密な連携の中で、生徒の判断力・自己主張・自己責任の力を養い、そこで得られる自信が将来の夢を育みます。また、異文化体験を通して、グローバルな視野を広げます。中3はオーストラリア海外研修から続けて高校入学まで短期留学ができます。（中3～高2希望制）

INTERVIEW

セブ島英語研修で学んだことは何ですか？

中学2年生 H.T.さん

僕はセブ島で楽しい時間を過ごしました。授業ではマンツーマンレッスンで教えてもらい、先生がたくさん話しかけてくれて、すぐに仲良くなりました。休日には大きなショッピングモールとカオハガン島に行きました。ショッピングモールでは、日本では手に入らないものや、英語版の漫画を買いました。カオハガン島では、現地の子どもたちと一緒に楽しく過ごしました。最初は緊張していたけど、先生方のおかげで楽しく過ごせたので帰ってきた時は大満足でした。

CEBU ISLAND

セブ島英語研修

2週間にわたりマンツーマン英会話レッスンを受講する、語学研修・異文化理解・自立心の養成を目的とした研修です。幼稚園から英語教育が行われているフィリピンは、欧米圏に比べて英語が比較的聞き取りやすく、親しみやすい先生方が多いことも特徴です。マンツーマンレッスンを通しての学習は、生徒のやる気を引き出し、英語に対する考え方が変わるため、高い満足感が得られます。（中1 ～高2希望制）

Global［グローバル］

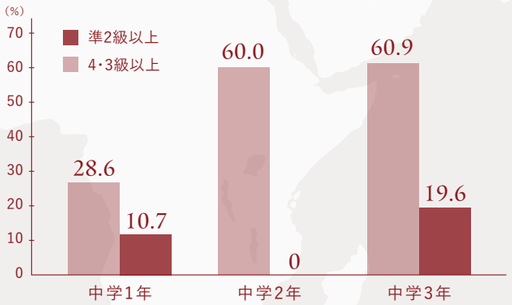
英語力の向上　中学卒業までに英検準2級、高1で　英検2級、高2でIELTS6.0点（英検準1級相当）が目標！

英検対策

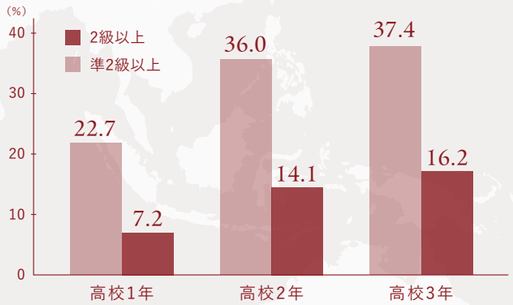
生徒の実力に応じて、
どの級を目指すかを英語科教員と相談して決定。
定期的に学習の進捗をチェックし、必要な部分を補強していきます。
英作文の添削や2次試験の面接対策にはネイティブ教員も参加し、
英語科全体で英検を取得できるようにサポートします。

■ 2024年度　英検合格実績

［中学の英検取得状況］



［高校の英検取得状況］



TOEFL Junior®／TOEFL Primary®

生徒の英語力を国際的な基準で測定し、より効果的な英語教育を実現するために、TOEFL Junior®テストを導入しました。TOEFL Junior®テストは、ETS（Educational Testing Service）によって開発された、中学生・高校生を対象とした英語能力測定試験です。
英語によるコミュニケーション力だけでなく、アカデミックな文脈での読解力や聞き取り力など、多面的な英語力を客観的に、国際標準で評価することができます。
本テストは、国際基準であるCEFRに準拠したスコアが提供され、生徒一人一人の英語力の現状を的確に把握することが可能です。

海外大学指定校推薦制度

Point

世界7カ国80校の提携大学に
「英語」と「本校の成績」だけで合格できます！

・「英語」はTOEFL iBTまたはIELTSの点数（大学毎に基準スコアがあります）
・SATやエッセイなどの提出は基本不要

Point

日本の大学とも併願ができます！

日本の大学受験の滑り止めとしても制度の利用が可能です。

Point

英語スコアがなくても出願可能です！

出願し合格してから、入学までに基準スコアを獲得すれば進学できます。

■ 2024年度実績

University of Leeds（イギリス）、Deakin University（オーストラリア）

IELTS講座

「IELTS（アイエルツ）」は、世界140カ国以上の教育機関への進学、留学の他、国内大学の8割以上で導入されている英語4技能検定試験です。本校の「活きた英語力」を身につけるという目標に、非常に親和性があります。海外大学指定校推薦制度を利用した海外大学への進学、国内大学の英語外部検定試験利用入試への活用、国際系学部・語学系学部への進学、大学進学後に海外留学を目指すなど、英語力の向上に役立つ講座です。

INTERVIEW

高校3年生 K.K.さん

IELTSは、英検とは全く異なる問題形式なので最初は戸惑いましたが、目標スコアに近づけた今となっては、それが大きな自信につながりました。各分野の演習を重ねる中で自分の強みを把握し、そこから戦略的に学習を進めていきました。私はライティングが得意だったので、先生に添削をお願いしながら、幅広い表現が使えるようにオリジナルのテンプレートを作り日々努力しました。
海外大学への進学を少しでも考えている方、英語力をさらに伸ばしたい方には、ぜひ挑戦してみてほしいです。

IELTSスコア：5.5

進路指導

個々人の希望に合わせた手厚いサポート

先生と生徒の距離が近いことを最大限活用し、学習における質問対応・個別の講義・講習から、志望理由書・総合型選抜におけるプレゼンテーション準備やレポート作成などにおいての個別指導も、手厚く行うことができる環境を本校は整えています。
そのため、合格数は年度によって国立・私立の志望動向、一般入試を中心に活用するときと、総合型・学校推薦型を活用するときの受験戦略によって多少のバラツキがありますが、GMARCH以上の合格者数は、概ね卒業生の20～25%程度で推移しています。また、国際系学部の志望者も多く、海外大学への進学もここ数年で増え始めています。

■ 講習・補習・校内予備校について

今年度からカリキュラムを改訂し、以前よりも授業時程にゆとりを持たせる方向に転換しました。授業後すぐに下校や自習時間とするのではなく、「自分の得意なものをより得意に」をテーマに英検講座や上位向け科目別学習講座を設定しています。本校の教員や、予備校講師などが担当し、「強み」づくりのサポートをします。

■ 探究学習・論文指導

「強み」づくりは教科学習だけではありません。本校実施の小論文講座、また、教育連携を行う大学教授の出張講義や与えられたテーマに対する研究・探究活動、個別でのレポート添削など、幅広い学習に対応した講座も設定しています。これにより、受験戦略に幅を持たせ、総合型選抜などで求められる「さまざま経験」と「探究学習」についての知見を広げるサポートをしていきます。

Messages from Graduates

S.M.さん　横浜国立大学 教育学部

私は高校3年間の活動を通して日本の教育に強い関心を抱き、教育学部のある大学を目指すようになりました。きっかけとなった活動には、全国高校生模擬国連大会やボランティア活動など校外で行われたイベントも含まれています。
私は高校入学前から、経験値を増やし希望の進路を見つけるために、校外のイベントに積極的に参加したいと考えていました。しかし自分一人では情報を集めるのが難しく、また慣れない環境に飛び込む勇気が出ず足踏みしていました。それを担任の先生に相談すると、様々なイベントを私に紹介してくれました。横浜富士見丘学園の先生方は生徒個人の特性を見抜き、それを生かす機会を与えてくれます。この学園での実りある高校生活を通じて、希望の進路を見つけることができると思います。

Messages from Graduates

M.Y.さん　早稲田大学 国際教養学部

横浜富士見丘学園での学びは、私の可能性を大きく広げてくれました。大学受験を通して得たものは、目標達成に向けた戦略立案能力です。小さな目標を積み重ねることで、着実に夢に近づくことができると学びました。
将来の夢である国連職員を目指すきっかけは、高校2年生の時に先生の勧めで出場した全日本高校生模擬国連大会です。本大会まで進出し、世界中の問題について議論を深める中で、国際社会への貢献を強く意識するようになりました。大学では国際系の学部に進学し、夢の実現に向けて邁進しています。
横浜富士見丘学園は、生徒一人ひとりの個性を尊重し、進路実現を全力でサポートしてくれる学校です。生徒の自主性を重んじる校風の中で、主体的に学ぶことができます。先生方は親身に相談に乗ってくださり、私の夢を応援してくださいました。

進路実績

進路実績の詳細はこちら ▶

■ 国公立・難関私大及び医歯薬・看護系大学 合格実績（最近3ヵ年）

国公立大学	
東京科学（東工大・医科歯科）	1
東京芸術	1
福岡教育	1
電気通信	1
横浜国立	1
東京都立	1
神奈川県立保健福祉	2
静岡	1
北海道教育・札幌	1

早慶上理	
早稲田	1
慶應義塾	2
上智	4

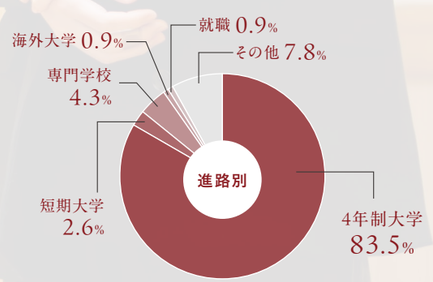
GMARCH	
明治	3
青山学院	9
立教	5
中央	8
法政	16
学習院	1

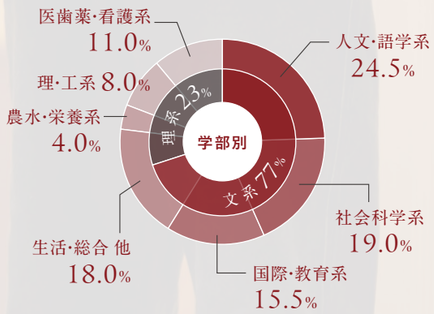
成成明獨國	
成蹊	5
成城	8
明治学院	10
國學院	3
武蔵	8

日東駒専	
日本	15
東洋	10
駒沢	2
専修	8

海外大学	
テンプル大学	1
リーズ大学	1
ディーキン大学	1

＊2023～2025年の卒業生230名の結果です。





6年間の学校生活で体験する
多彩な行事を通じて、
様々な人々への共感力や創造力が養われます。

School Life
at Yokohama Fujimigaoka

P.16　年間行事／一日の流れ／制服紹介
P.17　クラブ活動
P.19　施設紹介

Annual Events
年間行事

さまざまな行事のなか、
生徒に人気なイベントを紹介します！

スキー教室

林間学校

新年度初めのBig Event! みんなで力を合わせます!

体育祭

クラスメイトみんなで奏でるハーモニー! 気持ちを込めて歌います♫

音楽祭

生徒人気No.1! 創造力が大爆発!

文化祭

年間行事の
詳細はこちら

One Day
1日の流れ

8:30	登校
8:35	ホームルーム
8:45~12:35	午前の授業
12:35~13:20	お昼休み
13:20~15:10	午後の授業
15:15~15:50	SHR・清掃
15:50~	放課後・部活動
17:00	最終下校

School Uniforms
制服紹介

スクールカラーのスカーフが印象的な女の子

2024年度より
女子のスラックスを
導入しました

制服の
詳細はこちら

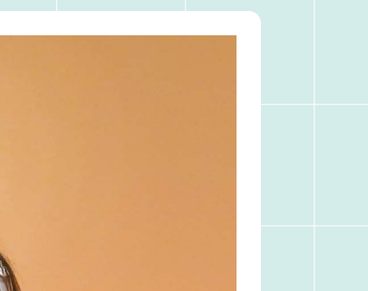
School Life
at Yokohama Fujimigaoka

Club Activities
クラブ活動

放課後にはクラブ活動が盛んに行われています。
ダンス部やチアリーディング部、
地理研究部などは全国大会の常連です。

クラブ活動の詳細はこちら

仲間と一緒にかんぱろう!



Sports

運動部

剣道	バドミントン
ソフトテニス	◆フットサル
●ダンス	卓球(同好会)
チアリーディング	◆ソフトボール(同好会)
バスケットボール	

●:女子のみ　◆:男子のみ

初心者も大歓迎!

中学2年生 Y.H.さん
(ソフトテニス部)

STUDENT'S VOICE

ソフトテニスは未経験から始めました。最初は上手くいかないことが多かったのですが、練習をしっかりと継続することと、何より先輩方やコーチが丁寧に優しく教えてくれたことによって、最初は繋がらなかったボールが今では少しずつ繋がるようになりました。それに加えてペアと一緒に試合をすることによって、協力やコミュニケーションが大切だということを改めて実感しました。「継続することの大切さ」を学び、それを学習でも生かしていきたいと思います。

Culture

文化部

科学	創作
家庭科	地理研究
軽音楽部(H)	放送演劇
茶道・華道	囲碁・将棋(同好会)
JRC・IAC	eスポーツ(同好会)(H)
吹奏楽	映画研究会(同好会)

H:高校のみ

最優秀賞をめざそう!

STUDENT'S VOICE

横浜富士見丘学園での部活動は、一つ一つの部の部員があまり多くないので、講師の先生から丁寧に指導していただく機会が多くあります。私が所属する吹奏楽部でも、指揮の先生から1対1で練習を見ていただくことがあります。また、やさしい先輩方が多いため、先輩と一緒に遊んだり、曲を合わせたりと距離が近いです。部活動に入って良かったことは、先輩と交流ができること、部活動に没頭する時間があることで、うまく勉強との両立ができることです。

中学2年生 O.T.さん
(吹奏楽部)

School Life
at Yokohama Fujimigaoka

Facilities

図書室

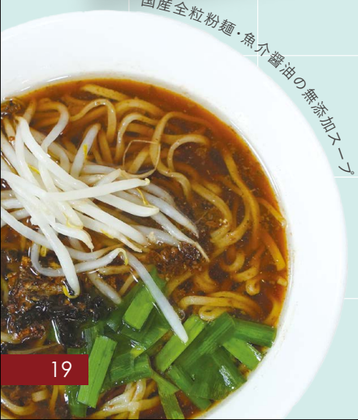
自習室

交流ラウンジ

勉強に最適な環境です！

カフェテリア　子供たちが毎日元気に過ごし続けられるような食事提供を目指し、「国産」「無添加」「季節と地物」を大切にしています。

「敢む点滴」と呼ばれる甘酒を砂糖の代わりに使用


国産全粒粉麺・魚介醤油の無添加スープ

中庭

施設紹介

港横浜にふさわしい瀟洒な煉瓦づくりの外観に木製の床や壁、間接照明の廊下、ギャラリースペースの多さなど、生徒の感性を育む環境です。さらに、教育環境として望ましい回遊性、生徒の心理面に配慮した空間の確保は、学びと経験を活かすことを考えた最善の校舎・設備です。

体育館［2階］

施設の詳細はこちら

グラウンド

礼法室［お茶室］　校舎と切り離された、庭園つきの和風空間です。各学年、毎年茶道教室で使用します。

大講堂　2階層吹き抜けの1,000名収容の大ホールです。各行事の他、調べ学習の成果を発表する際等にも使用します。

自慢の校舎です！

建学の精神

1932年（昭和7年）、本学園の前身である日の出女学校を受け継ぎ富士見丘高等女学校を設立した澁谷近蔵は、「真の教育は魂の教育と信ずるが故に、どこまでも修養本位・人物本位で教育せねばならぬ。」と考え、本校の建学の精神と定めました。学制改革により、1947年（昭和22年）、富士見丘中学校、1948年（昭和23年）、富士見丘高等学校と改めましたが、この「建学の精神」を受け継ぎ、教育方針の中心を「和」としました。「敬愛」「誠実」「自主」を校訓として今日まで、精神育成に努めてきました。

校 章

1957年にデザインされた校章は、中央に雪を頂く雪峰富士、横にひかれた波型の線は横浜港、右上の丸は潮しぶきを表しています。全体で、横浜富士見丘学園を簡潔に象徴したもので、そこには富士山のように雄大な気持ちを持ち、「清く」「美しく」「気高く」、素晴らしい人間（ひと）に育って欲しいという願い、また横浜港からその先に無限に広がる海は、無限の希望、志（夢）を抱いて欲しいという願いがこめられています。輪郭の円は、教育方針の「和」を表現しています。

沿 革

1923　児崎為槌　横浜市野毛町に本校の前身「日の出女学校」創立
　　関東大震災のため、校舎全焼
1924　横浜市西区東久保町に校舎を新築移転
1925　横浜市内で4番目の4年制高等女学校の認可を受け、
　　「児崎高等女学校」と改称
　　5月26日を創立記念日と定める
　　校歌［作詞：金子彦二郎／作曲：信時 潔］・校章を制定
1928　野口援太郎　第2代校長に就任
1930　澁谷近蔵　第3代校長に就任
　　校旗制定
1932　澁谷近蔵　「児崎高等女学校」継承
　　校名を「富士見丘高等女学校」と改称
1943　財団法人「富士見丘高等女学校」の設置認可
　　澁谷近蔵　初代理事長に就任
1947　「富士見丘中学校」設置認可
1948　「富士見丘高等学校」設置認可
　　PTA発足
　　創立25周年記念式典挙行
　　教育方針を「和」と定める
1949　澁谷陽一　第2代理事長兼第4代校長に就任
1950　制服を現在のセーラー服に制定
1951　学校法人「富士見丘学園」設立
　　生徒会発足
1957　校章・校旗を現行のものに改定
　　あわせて「敬愛」「誠実」「自主」の校訓を定める
1973　創立50周年記念式典挙行
1986　澁谷濬次　第5代校長に就任
1989　理事長 澁谷陽一　勲4等旭日小綬章受章
1992　澁谷一郎　第6代校長に就任
1998　創立75周年記念式典挙行
2001　澁谷一郎　第3代理事長に就任
2005　豊岡 稔　第7代校長に就任
2007　横浜市旭区中沢に校地移転、校舎新築
　　「横浜富士見丘学園中等教育学校」設置
　　「富士見丘中学校」廃止
2010　「富士見丘高等学校」廃止
2013　松田由紀子　第8代校長に就任
2016　澁谷一郎　第9代校長に就任
2018　「横浜富士見丘学園中学校・高等学校」設置
　　駒嵜健　第10代校長に就任
2019　共学化
　　永川尚文　第4代理事長に就任
　　澁谷一郎　名誉理事長に就任
2023　「横浜富士見丘学園中等教育学校」廃止
　　創立100周年記念式典挙行
2024　永川尚文　第11代校長に就任

更なる挑戦へ

富士見丘学園は、創立から100年以上にわたり「真の教育は魂の教育である」との建学の精神と「敬愛・誠実・自主」の校訓のもと、人間教育を行って参りました。
昨年度は、新たに導入した「海外大学指定校推薦制度」によって、生徒が海外大学2校に合格しています。これからも、良き伝統を守りつつ、民間企業で培われた柔軟な発想と企画力で、「理想の学校」を目指して更なる挑戦を続けていきます！

理事長・校長
永川 尚文

Profile_Naofumi Nagakawa

京都大学工学部卒、民間企業を経て学校法人富士見丘学園理事長。2024年度から校長を兼任。神奈川県私立中学高等学校協会監事、神奈川県私学退職基金財団理事、全国高等学校長協会監事。中学・高等学校教諭（数学）、1級建築士。

Message

理想の学校を目指して

今、日本は工夫と頑張りと踏ん張り、そして優しさをより求められる時代に突入しているように思います。学校の役割とは何か、改めて考える時期であることも実感しています。
これからの教育は生徒たちに対して「押しつけ」ではなく、色々な選択肢を考えさせ、その選んだ夢の実現に向けて、我々教職員が主導権を握るのではなく、生徒たち個々の「頑張り」に寄り添い、応援していくことが大切であると考えています。当たり前のことですが、生徒・保護者・学校が一体となり努力していく覚悟です。

副校長
佐藤 康

Profile_Yasushi Sato

順天堂大学体育学部卒業、柔道5段。教え子に中村美里オリンピック銅メダリスト、朝比奈沙羅世界チャンピオンがいる。江戸川学園取手、民間企業（寿司屋・ホテル）、オーストラリア柔道コーチ、渋谷教育学園渋谷入試対策部長、佐久長聖校長、現在に至る。新しい学校の形を模索中。